



ふるさと再確認

次は芋煮会へ



東京川西会々長  
森田 光雄  
(大塚)

今年の夏も毎日うだるような暑さが続きました。この会報が届くころには少しは秋の気配が感じられたらと願うばかりです。

八月十一日、川西夏祭りに7名で参加しました。当初昨年より人出が少なかったと感じましたが、今年は庁舎裏の農協駐車場にも机・椅子を並べたため分散されたといいました。飯豊町などからの見物客も多いそうで大変な賑わいでした。獅子舞やステージ上での各種イベント、最後に夜空を彩る花火大会でしたが、東京と比較し暗い夜空に、より一層鮮やかさが目立ちました。是非、来年行ってみたいと思われる方は事務局にご連絡ください。

いよいよ来月は芋煮会です。昨年は久しぶりの開催で、その後の理事会でも多くの意見が出されましたが、今年はそれを踏まえ皆様の満足度が高い芋煮会にしていきたいと考えています。是非知人も誘っていただき、多くの皆様方の参加をお待ちしています。いつまでも健康で充実した老後を送るためには「キョウイク」と「キョウウ」が大事だそうです。と言

### 第三十三回いも煮会へのご案内

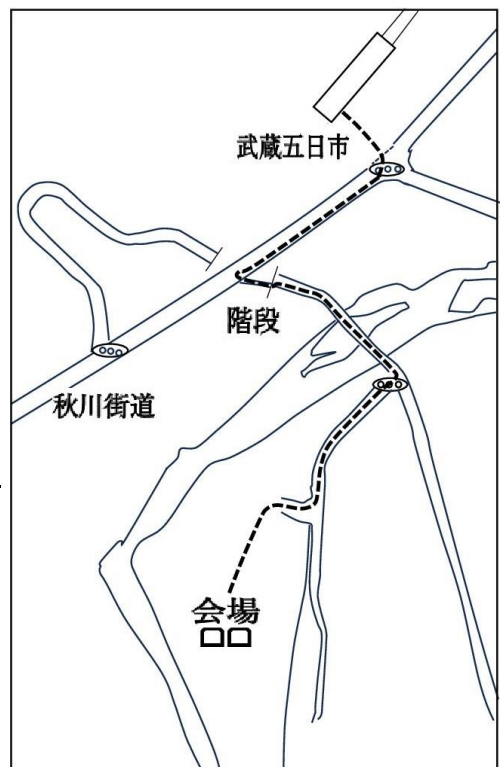
謹啓 会員の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、「東京川西会」最大行事である「いも煮会」を、今年も左記の要領で開催致します。会員の方はもちろん、友人、知人をお誘いいただき、故郷の味を満喫して下さい。

記

- ◆ 期 日 令和六年十月二十日(日) 午前10時20分開会(小雨決行)
- ◆ 会 場 秋川橋河川敷公園(あきる野市留原) JR五日市線 武蔵五日市駅下車 徒歩5分 (9時48分着の電車でおいで下さい。)
- ◆ 会 費 会員・同居家族四千元 非会員四千五百円 中高生三千円 小学生五百円(以上、ビール、ジュース等の飲み物券セット) 幼児無料

◇ 郷土物産品の紹介幹旋、お楽しみ抽選会を準備しています。参加の有無は同封のハガキにて十月四日必着でお願い致します。尚、雨天時の開催の有無の問い合わせは 090・4952・3397 鈴木まで

アルカディアの里「東京川西会」会長 森田 光雄



とても教育でも教養でもありません。「今日も行く所がある」「今日も用事がある」ということです。今日も予定があり出かけていき、気心の知れた方と交

流を深める。積極的に外出することを意識し、行動に移すことを目標に生活できればと思います。

パリオリンピック、パラリンピックが終了しましたが、連日のメダル獲得で日本中が湧きました。時差の関係で深夜の放送でしたが、次の日の仕事の事は脇に置いて観戦に努めました。本町出身のバレーボール高橋選手の活躍も見事でしたが、あと1点取れば勝利というイタリア戦ではその重みを再確認しました。

勝つても涙、負けても涙。どんな涙であれ胸を打たれたのは私だけでしょうか。自分を支えてくれた人への感謝・重圧から解放された安堵の気持ち、全力を尽くした者だけが見せてくれるからこそ感動的なのだらう。

## 就任のご挨拶



川西町長  
茂木 晶  
(小松)

令和6年4月21日執行の町長選挙におきまして、町民の皆様をはじめ、各方面の方々からたくさんのご支援、ご厚情を賜りまして、町政運営を担わせて頂くことになりました。心より感謝申し上げます。

無投票による当選とはなりましたが、多くの皆様から寄せられた要望や期待に応えるために、情熱と行動力で、川西町のさらなる発展、さらに住みやすい町にできるように全力で取り組む所存でございます。

原田前町長には、20年の長きに渡り町政運営を担って頂きました。町行政のトップという大きな責務を長年に渡り全うして頂き、ご功績とご功勞に対し、心より敬意と感謝の意を表す次第であります。原田前町長からのバトンをしっかりと引き継ぎ、町政運営に取り組んで参ります。

令和7年度には、今後10年間の基本構想を示す、川西町の基本計画である第6次川西町総合計画を策定することになります。昨今の社会情勢、

また、川西町の財政状況は非常に厳しい状態ではありますが、新しい視点で行財政の改革にしっかりと取り組み、適財適所に務めて参ります。また、国・県との連携をより一層強化し、有効な財源の確保に務めることで、川西町をさらに発展し、さらに住みやすい町にできるよう、職員と共に精一杯取り組んで参ります。

東京川西会の皆様には、より一層のご理解、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。引き続き、お願いいたします。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 就任のご挨拶



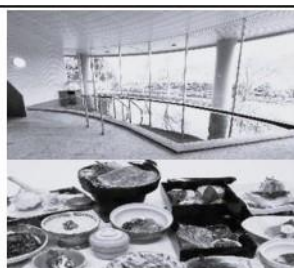
川西町副町長  
島貫 啓一  
(大川)

今年も異常な暑さが続き、体調管理が大変な毎日です。私、役場を退職して6年、この6月に副町長を拝命し、また役場に戻ってまいりました。どうかよろしくお願いいたします。現役時は、総務と税務の仕事を長くさせていただきました。

出身は下小松で、犬川小学校、新

山中学校で学びました。中学校の校舎は古く、床拭きをする手に棘が刺さるような状態だったことを懐かしく思い出します。私たちの学年は4クラス、160名の生徒数でした。時代は移り、現在は町全体で1学年当たり100名前後の生徒数となりました。少子高齢化が世の趨勢とは言え、やはり寂しさを感じざるを得ません。こうした急激な人口減少、加えて限界集落や農業後継者不足といった言葉に代表されるような様々な課題がありますが、これらに丁寧に対応しながら、楽しさや活気を創造していきたいものだと思います。

来年は町制70周年の節目を迎え、様々な記念事業を検討しているところとです。こうした事業の実施を機に大きな盛り上がりや醸成していければと思います。そして何よりも住民の皆さんには「住んでよかった」と思ってもらえるようなまちに、まちを離れた方々には「故郷は素晴らしい」と言っていただけのようなまちになるよう努めていきたいと思っております。



四季折々のおもてなし  
川西町浴浴センター まどか 川西ダリヤパークゴルフ場

〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松5095番地36  
TEL (0238) 42-4126 FAX (0238) 42-4100

4コース 36ホール

<http://www.k-madoka.co.jp/>



川西町の最新情報

▼高橋健太郎選手、パリオリンピックで躍動！

パリオリンピック男子バレーボール競技に、高橋健太郎選手（犬川地区出身）が出場し、2メートル2センチの長身を生かしたブロックを決めるなど、日本のベスト8進出に貢献しました。

町では、パブリックビューイングを3試合開催しました。町内外から多くの方に参加いただき、川西町初のオリンピック選手の活躍に大変盛り上がりました。



▼今年も大盛況！川西夏まつり

令和6年8月11日に、「これぞ我が夏 我が誇り」をテーマに、川西夏まつりが開催されました。当日は、台風の接近が心配され、途中多少雨が降ったものの、今年も約1万人の方にお越しいただきました。

町内の団体が出店したかわにしマルシェはもちろん、和太鼓、吹奏楽、ダンス、下小松大宮神社の獅子舞、諏訪神社の商宮律（しやぎり）、小松豊年獅子踊が披露されたステージイベントも大盛況でした。

まつりの最後には、これまでの最高号数5号玉を含む約2500発の花火が夜空を彩り、フィナーレには、パリオリンピックに出場した高橋健太郎選手の活躍を讃え、記念花火が打ち上げられました。



動画配信アプリ『ロコテレ』（無料）で、当日の花火がアーカイブで数か月ご覧いただけますので、ぜひご利用ください。

ご来場いただいた会員の皆様、花火をお買い上げいただいた会員の皆様に心より感謝申し上げます。皆様にとって、心に残るまつりとなっていれば幸いです。

米沢牛

お米

さくらんぼ

登録商標 第1457084号

# おきたま、うまっ！

山形おきたまの「うまっ」をお届けします！

「JA山形おきたま ふるさと宅配便」で検索！

<http://furusato-okitama.jp/>

**JA山形おきたま**

〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松978-1  
(代表) TEL 0238-46-3111 / FAX 0238-46-3335

『ロコテレ』のダウンロードはこちらからお進みください。



○お問合せ…町まちづくり課  
0238(42)6613

▼「山形かわにしの暮らし展」開催！

昨年度好評をいただきました「山形かわにしの暮らし展」を、町田薬師池公園 四季彩の杜 西園会場に、11月23日と24日の2日間で開催いたします。当日は、パネル展示や芋煮の販売など本町の暮らしや食文化の紹介を通じて、ご来場いただく方々に本町に興味を持っていただくとともに、交流都市である町田市との関わりを大切に、未来に向けてよりよい関係を築いていくことができます。

るような催しにしたいと考えております。皆様のご来場、心よりお待ちしております。○お問合せ…やまがた里の暮らし推進機構  
0238(54)3006

▼「ふるさと北川区民まつり」に出店いたします！

これまで東京都北区の皆様とイベント出店を機に交流を深めてきたご縁から、今年度も10月5日、6日の2日間に赤羽公園にて開催される「ふるさと北川区民まつり」に出店いたします。本町のブースでは厳選された特産品を皆様にご提供したいと考えておりますので、ぜひお越しください。

○お問合せ…町まちづくり課  
0238(42)6613

### 東京川西会総会・

#### 懇親会に参加して



府中市在住

高橋 弘

(中郡)

初めて本総会・懇親会に参加させていただきまして、ありがとうございます。

いました。

昭和五十年三月、米沢商業高等学校を卒業、同年四月に東京都渋谷区の食品会社へ入社、配属先は茨城県五霞町に赴任いたしました。

昨年三月にグループ会社を幾度も異動して四十八年の勤務を終えて退職いたしました。

総会・懇親会では、先輩諸氏と温故知新を会話させていただき、楽しい会合でした。その中で印象に残った場面等を挙げさせていただきます。一つ目は、中郡中学校の同級生で前川西町長の原田俊二さんからの紹介で東京川西会顧問の笹木俊雄さんと意気投合したことです。会話している内に親戚の叔父さんだったこと、下奥田（館野）しず子叔母の葬儀の会話、「高橋家の家系図」を親戚の皆様までのご協力で明治初期から現在まで完成した資料を会話・発送して、「笹木家の家系図」を送付いただいたこと、本当に嬉しい限りです。

二つ目は、E組席次で副会長の名取清雄さんと会話している内に近所の荒井さんと知り、下奥田（荒窪）でお世話になった先輩と昔のことを語り合えて懐かしかった次第です。

三つ目は、少子化の影響で母校（米沢商業）が米沢工業と統合して令和七年三月三十一日を以って、「米沢



鶴城高等学校」に編成されることです。母校の閉校記念式典・門出を祝う会が米沢市で十月十八日に開催されるので寂しい気持ちもありますが、参加して同窓生の仲間と「温故知新」を語り合えたら幸いです。

最後に、「十月の芋煮会」は他の会合等が重複しており参加できませんが、「十一月の研修会・忘年会」は参加して、先輩諸氏と親睦を深めて参ります。

今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。



## 総会参加の皆様へ感謝



実行委員長・副会長  
名取 清雄  
(中郡)

風薫る5月19日、東京川西会の第38回定期総会及び懇親会が、四ツ谷の「主婦会館プラザエフ」に於いて盛大に開催されました。

昨年は4年ぶりの楽しい総会を盛大に開催出来ましたこと、改めて御礼申し上げます。誠に有難うございました。

今年の総会も、川西町から茂木新町長はじめ井上議会議長、伊藤議会議長、関係者各位、そして友好団体の皆様、多数の会員の皆様にご臨席を賜りました。

会の始めにこの1年間に逝去された会員を偲んで黙祷を捧げ、第一部の総会では齋藤敬二理事が司会進行を勤めました。実行委員長のことば、森田会長の挨拶、ご来賓のご紹介に続き、ご来賓の代表からご挨拶をいただきました。

茂木新町長からは、この4月29日に就任されたこと、そして、東京川西会の皆様の川西夏祭りや黒べこ祭り等への参加に感謝のお言葉があり、置賜圏30分圏域構想のお話と、更なる経済の活性化を目指すことなどの

ご報告をいただきました。



井上晃一議会議長からは、川西町の現状と活動、そして南陽市秋葉山の森林火災が12日間燃え続けて鎮火したこと等のお話をいただきました。

議事では、竹田英也議長の速やかな進行と会員の皆様のご協力により、予定されたすべての議題等が盛大な拍手で承認されました。

続いて、退任された原田前町長からは、故郷は田植えの真つ最中であること、平成16年の就任以来、東京川西会には20年にわたり川西町にご支援、ご協力、そして応援をいただき有難かったこと、長い間大変お世話になりました等のご挨拶をいただきました。

全員で記念撮影を行い、休憩後の第二部懇親会では、本間芳弘観光協会会長に音頭を賜りビールで乾杯、川西町の地酒を酌み交わし、美味しい料理をいただきながら賑やかに談笑した後、カラオケ、お楽しみ抽選会と進み、町の皆様からも頂戴した豪華な賞品などで大いに盛り上がりました。



森のマルシェさんの故郷物産品の販売もあり、皆さん、お好みの品物を買って求められました。

懇親会の最後には全員で「ふるさと」を合唱し、寒河江商工会会長の三本締めでお開きとなりました。

今回は反省点もあったかと思いますが、皆様のご支援、ご協力により盛会裡に開催することができました。

実行委員を代表し厚く御礼を申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。





## 川西夏祭りに参加

事務局報告

去る八月十一日、町役場庁舎の駐車場と、隣接するJA山形おきたまの駐車場を埋め尽くして、今年も川西夏祭りが盛大に開催されました。

今年のステージは、前年は庁舎前駐車場の奥に設置されていたものが、庁舎の正面に設置されており、さらに見やすい配置となっており、また、駅を挟んだ東西のすべての駐車場に役員が配置されて、来場者等のために用意されておりました。町を上げた取り組みの規模の大きさに感心させられました。

今回も事前に東京川西会の参加者を町に連絡していたところ、招待客として扱っていただき、庁舎前の総合案内の後ろに特等席を用意していただきました。

茂木町長が実行委員長、寒河江商工会会長が副実行委員長とのことで、関係の多くの皆様のご挨拶に見える中、寒河江様には今回も終始お付き合いました。

近くで茂木町長が全体に気を配られていたので、空の明るいうちにとお呼びして、ともに記念写真に納まっていたいただきました。

東京川西会からの登録者は7名で



すが、その他にも会場に来られている方があり、来てはいないけれども花火に協賛しておられる方もありで、当会として微力ながら会場の賑わいに花を添えることができたのではないかと思います。

7名は、マイカーや新幹線で現地集合とした訳ですが、今回は浴浴センターまじかの予約が一杯で、宿泊場所が確保できず残念ながら欠席とされた方もおられました。

田舎に泊まれる場所があっても、会場までの往復ができないので参加を見合わせるという方もあるかと思いますが、毎年町がバスを準備して、各地区からの参加者の送迎を無料で行ってくれています。私も今回は、



玉庭への帰りだけ利用させていただきました。来年参加してみようと思われ方は、まだか宿泊は6月中、宿泊先のある方は7月中頃までに事務局長の鈴木までご連絡を頂戴できればと思います。

さて、会場の様子はというと、庁舎の前面の駐車場にはかわにしマルシェとして各地区や各団体のお店が端から端まで立ち並び、庁舎ウラになるJAおきたまのやはり広大な駐車場にも、イベント専門の露店が、こちらも所狭しと立ち並んで多くのお客様で賑わっております。



私たちは、ステージの進行にも気を留めず、飲み食いに専念しております。練習を重ねて出演された多

くの団体の皆様、申し訳ありません。クライマックスの花火大会は、近づいてくる台風の影響で特に風が心配されましたが、いずれも心地よさを運んでくれるだけで打ち上げに影響はなく、豪快な夜空を楽しむことができました。関係の皆様、大変お世話になりました。有難うございました。

ところで、9月6日7日開催の黒べこまつりに参加するバスツアーは、予定の人員を確保することが出来ず、中止の止むなきに至りました。キャンセルとなった関係先の皆様、参加を表明し、代金を振込んでいただいた会員の方々には、お詫びの言葉もございません。来年をどうするか、役員会で検討してまいります。

### 神奈川地区行事のご報告



神奈川地区長  
名取 清雄  
(中郡)

神奈川地区行事は、今年で十六回を数えます。その間、コロナの影響で4年間休止し、今年から再開いたしました。

団体で利用できる宴会場の営業を手ごろな価格で実施している所を捜した結果、幸いに鬼怒川温泉にある伊藤園グループのホテルニューさく

らがありましたので、目的地をここに決定させていただきました。とは言い、参加者数が確保できる不安でしたが、5月の花回廊ようざんロードの植樹祭でバスツアーが実施された際に募ったところ、東京川西会の参加者と合わせ17名の参加をいただくことができました。

7月7日(日)、JR上野駅公園口のバスターミナルから、伊藤園のバスに外の団体と乗り合わせで8時50分に出発しました。バスは順調に東北道を進み、車窓から眺める景色も最高で、ホテルには12時30分頃に到着しました。

自家用車で参加された2名を待つて合流し、フロントで受付を済ませ、近所で昼食を摂り、15時にチェックインとなりました。

まずは温泉に入り、暫くの休憩の後、18時から宴会場で飲み放題の会食となりました。新鮮な刺身、焼き物等を戴きながら談笑、カラオケで時間が経つのも忘れ盛り上がりしました。当たり前のように幹事の部屋で二次会、アカペラで思い思いの歌を披露し合いました。

翌日は早朝から温泉に浸かって昨夜の疲れを取り、朝食をいただきました。

暫くの休憩の後、早めに帰りたい人は2台の自家用車に分乗し、午前

中に埼玉方面に出発されました。

バスで帰る人達は、ホテルから徒歩で15分位の鬼怒橋岩大吊橋(眼下には鬼怒川)を見学し、昼食を摂り、ホテルから帰りのバスに乗車しました。自家用車組が抜けたことで、一人で2席を使い、余裕の乗車となりました。

帰路の途中で日光おかし工房に寄って休憩し、上野駅を目指して東北道を順調に走行、19時20分頃に到着して2日間の旅行が無事終了致しました。

参加された皆様のご協力に感謝申し上げます。



## 第五十六回研修会のお知らせ

恒例の年末行事である研修会と忘年会を、左記要領で開催致します。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

◆日時 11月30日(土) 午後四時  
◆会場 新橋亭(しんきょうてい)

〒03-3580-2211

東京都港区新橋二・四・二  
JR新橋駅から徒歩3分  
南側歩道を虎ノ門方向に徒歩3分

◆研修会講師 渡部俊明 理事  
◆参加費 無料

◆忘年会…研修会終了後  
(午後五時～)

◆会費 六千円(当日納付)

参加の有無は「いも煮会」の返信用ハガキの「研修会・忘年会」の欄にご記入下さい。参加希望者には後日詳細案内をさし上げます。

会長 森田 光雄  
連絡先 鈴木 茂  
〒090(4952)3397

## 庶務日誌抄

四月 六日 第一回役員会  
四月十五日 会報第95号発行  
五月十一日 第二回役員会  
五月十九日 第三八回総会  
六月 八日 第三回役員会  
六月二十九日 正副会長監事会  
七月七・八日 神奈川地区行事  
八月十一日 川西夏祭り参加

## 編集後記

今年は台風の近海での発生が続き、5号、7号、10号と上陸が続きましたが、年々勢力が強くなり、スピードが遅くなつて、線状降水帯により過去に例をみないような甚大な被害をもたらしています。

異常気象という言葉も陳腐になつて、発生すれば必ず大きな被害が出てしましますが、なぜこのように日本の気候が変わつてしまったのでしょうか。

原因の第一は、海水温が大きく上昇してしまったことです。地球温暖化の影響が大きいと思われませんが、かつて沖縄で獲れた魚が沖縄にはいなくなり、関東近海で繁殖しているとのことです。

原因の第二は、潮の流れが変わってしまったことです。かつてはエルニーニョ現象と言ひ、南から暖かい

海水を運ぶ黒潮が、一旦太平洋に突き出して再び近海に戻ってくる「黒潮の大蛇行」が問題とされてきました。しかし近年は、それどころではなくて、中央アジア方面からのすごい勢いで吹き寄せるジェット気流(偏西風)が大きく北極方向に蛇行してしまい、この風が高温化した黒潮を吸い寄せて、黒潮は北海道沿岸まで到達し、そこから太平洋に流れ出るようになりました。ですから、水温が低く酸素が多くて魚の豊富だった親潮が北のはずれに追いやられてしまい、日本中が黒潮の保温器に包み込まれている状況です。近海で魚が獲れなくなり、北海道で記録的な高温が続くようになったのはこのためです。

北上するにつれて勢力が衰えるどころかいよいよ強くなり、日本の北や南の別なく全国に被害を生じさせるようになりましたが、この傾向は一時的なものではなくて、今後数十年にわたって続く「新しい日常」と言われるようになりました。

個人で行う家回りの対策だけではなくて、道路、電気、水道、下水溝など公的セクターが行う生活インフラも、この傾向を先取りして強くしていかなければなりません。またまなどと考えず、しっかりと準備していきましょう。

## 商品の発送承ります

かわにしのいいものを集めた『かわいい』

かわにし 森のマルシェ



〒999-0122  
山形県東置賜郡川西町大字中小松2534  
TEL 0238(42)6664 FAX 0238(42)6665

総会の際に少しお話しした埼玉地区行事ですが、来年2月15日(土)に三千円会費程度で本格的なそば打ち体験実施を検討中です。1月の会報で詳細をお知らせしますが、そばの好きな方は日程の確保をお願いします。まずは、芋煮会でお会い致しましょう。

東京川西会 会報 No.九十六号  
発行「アルカディアの里」東京川西会  
発行責任者 会長 森田 光雄  
編集者 事務局長 鈴木 茂  
〒362-0064  
埼玉県上尾市小敷谷一〇五八・七一  
TEL・FAX 048-725-3249  
携帯TEL 090-4952-3397